

第39回船橋市入札監視委員会議事概要

1. 日 時 令和5年11月8日（水） 午後2時00分～午後4時10分
2. 場 所 市役所本庁舎 6階 入札室
3. 出席者 〈委員〉 片岡委員長・小泉副委員長・宮澤委員
〈工事担当課〉 竹田都市整備部長・木村建築部長・宗意都市計画部長・芝原公園緑地課長・峰村建築課長・笠川建築課長補佐・阿部技術管理課長補佐ほか担当課職員6名
〈事務局〉 林企画財政部長・石田契約課長・中澤契約課長補佐 ほか契約課職員4名

4. 概 要

議題1 入札及び契約手続の運用状況等の報告について

令和5年4月1日から令和5年9月30日までの間の入札及び契約手続の運用状況と本市の入札不調の状況等について、事務局より報告を行った。

【委員からの質問、それに対する船橋市の回答等】

質問 中学校のトイレ改修工事について不調件数が多い理由は何か。

回答 生徒がいない夏休み期間中に施工に関する様々な調整を行う必要があるため、工事金額に対する手間を考慮すると折り合いが合わず、応札に至らない事例があったと思われる。

意見 工事が行いやすい時期がいつであるか等、業者にとって有益な情報をあらかじめ明示したらどうか。

議題2 抽出事案の説明及び審議について

アンデルセン公園風車改修工事、船橋市東部公民館等複合施設大規模改修工事の合計2事案について、抽出委員による抽出理由の説明及び審議を行った。

随意契約

1 アンデルセン公園風車改修工事

【委員からの意見・質問、それに対する船橋市の回答等】

質問 随意契約に至った経緯について伺いたい。

回答 定期的な点検・管理の実施により、風車の状況に精通している業者と随意契約することが有効であると考えた。

質問 風車改修工事は、今後も定期的に必要となるのか。

回答 大規模な改修工事は従前どおり定期的に必要となる見込みであるが、日常の点検や定期的な木部の塗装などにより、さらに長寿命化を図れるよう取り組んでいく。

一般競争入札

2 船橋市東部公民館等複合施設大規模改修工事

【委員からの意見・質問、それに対する船橋市の回答等】

質問 総合評価におけるテーマ設定はどのように行ったか。

回答 津田沼連絡所を運営しながら工事を行う必要があるため、連絡所の運営に配慮した騒音・振動対策に関するテーマを設定した。

質問 応札者が2者と少ないことについて、どう考えるか。

回答 施工地域が駅近くであり、施工時間・方法等で様々な制約が生じる可能性があることから、その手間が敬遠され、応札者の少なさに繋がったと思われる。